

敬語の基本を整理しよう〈解答〉

解答

敬語は誰を立てる言葉？

問1

尊敬語と謙譲語を見分けるとき、最初に確かめることとして最も適切なものはどれですか。

ア 文の長さ イ 動作をするのは誰か ウ 漢字の数

答え イ

補足：尊敬語と謙譲語を見分けるときは、誰の動作を表しているかを確かめることが大切です。

3種類の敬語

問2

「先生がお帰りになる」の「お帰りになる」は、どの種類の敬語ですか。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

答え ア

補足：先生の動作である「帰る」を高めて表しているので尊敬語です。

基本の言い換え

問3

先生が作品を見る場合、「先生が作品を（ ）」と表します。

答え ご覧になる

補足：先生の「見る」という動作を高めるので尊敬語の「ご覧になる」を使います。

ミニチェック

問4

「この本は私の本です」の「です」は、どの種類の敬語ですか。

ア 尊敬語 イ 謙譲語 ウ 丁寧語

答え ウ

補足：「です」は聞き手に対して丁寧に述べる丁寧語です。